

『寝た子』は ネットで起こされる!?

～ネット社会と部落差別の現実～



講師

一般社団法人
山口県人権啓発センター事務局長

川口泰司さん

2016年12月、「部落差別解消推進法」が成立・施行されました。その背景には、ネット上の差別の悪化・深刻化があります。爆発的に拡散され続けるデマや偏見。「部落地名総監」がネット上に公開され、部落と部落出身者を「暴き」「晒し」続ける差別扇動が起きています。

もう、「寝た子」を起こすなは通用しない。無知・無理解・無関心な人ほど、デマ・偏見を鵜呑みにし、差別情報を無自覚に拡散しています。部落差別の「いま」、ネット対策、人権教育の重要性について考えます。

平成31年1月15日 火

15:00～17:00

会場 大和事務所 多目的ホール

[主催] 美郷町人権・同和教育推進協議会／美郷町／美郷町教育委員会

[問合せ] 美郷町教育委員会 教育課 社会教育係 ☎ 0855-75-1217